

戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金申請書等の作成にあたっての注意点

助成金の申請及び活動報告において、次の内容に注意して書類作成をお願いします。

1 書類様式

要綱に定められた最新の様式であることをご確認ください。

※古い様式で作成した申請書等は受理できません。

2 記入方法

手書きで書類を作成する場合は、ボールペンをご使用ください。

※鉛筆や消せるボールペンは不可

3 修正方法

記入内容を修正する場合は、取消線を引き、代表者印を押して修正してください。

※修正ペンや修正テープは使用しないでください。

項目	予算額	備考
備品費	4,000 円 5,000円	横断旗入れ

代表者印（認印）

4 印鑑

印鑑は認印をご使用ください。

※スタンプ印は認められません。

5 領収書

年度末に活動報告書類を提出する際に、領収書の写し(コピー)を必ずご提出ください。

領収書の宛名は「〇〇小学校スクールゾーン安全対策協議会」等、申請書に記入した団体名です。

※宛名が申請書の団体名と異なるもの（PTA等）は受領できません。

その他、ご不明点等については担当までお問い合わせください。

<担当者連絡先>

戸塚区地域振興課 交通安全担当（区役所9階95番窓口）

電話 866-8413

FAX 864-1933

Eメール to-kotsuanzen@city.yokohama.lg.jp

**団体の規約で定めている
団体名を記入します。**

記入例

第1号様式（第7条）

戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金交付申請書

令和〇年 〇月 〇日

戸 塚 区 長

団体の規約で定めている
団体の所在地及び団体名
を記入します。

所在地 横浜市戸塚区〇〇町〇-〇
団体名 〇〇小学校
スクールゾーン安全対策協議会
フリガナ トツカ タロウ
氏名 会長 戸塚 太郎

戸塚区内におけるスクールゾーン内の子どもの交通安全を確保した活動を実施するため、次のとおり戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金交付申請書を作成します。
なお、助成金の交付を受けるにあたっては、横浜市補正条例（平成27年11月横浜市規則第139号）及び戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金交付要綱を守ります。

団体の代表者氏名を記入します。
役職の「**会長**」も要記入

1 助成を受けようとする額

〇〇,〇〇〇 円

上限 12,000 円

2 添付書類

- (1) 活動計画書（第2号様式）
- (2) 収支予算書（第3号様式）
- (3) 団体の規約
- (4) 団体の構成員名簿

記入例

第2号様式（第7条）

令和〇年度 活動計画書

団体名 〇〇小学校

スクールゾーン安全対策協議会

事業名	月 日	活動内容
戸塚区ス クールゾ ーン安全 対策事業 説明会	4月25日	説明会出席
通学路点 検	4月～5月	危険箇所の確認
見守り活 動	通年	登下校の見守り活動
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・

協議会としての活動計画を記入します。
※ PTAの活動計画ではありません。

記入例

第3号様式（第7条）

令和〇年度 収支予算書

第1号様式で申請した
助成金額

団体名 〇〇小学校

スクールゾーン安全対策協議会

1 収入

項目	予算額	説明
助成金	12,000 円	横浜市より
	1,000 円	PTA 活動費より
計	13,000 円	

助成金以上の支出がある場合、
負担額と負担先を記入します。

2 支出

項目	予算額	用途、積算内訳等
事務費	8,000 円	コピー用紙代、インク代
郵送費	2,000 円	切手代
備品費	3,000 円	交通安全ベスト代
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・
計	13,000 円	

飲食代（お菓子・お茶等）は対象外です。

収入と支出の合計金額をそろえます。

記入例

第 11 号様式（第 13 条第 1 項）

請求書（兼口座振替依頼書）

令和〇年 〇月 〇日

横浜市戸塚区長

団体の規約で定めている
団体の所在地及び団体名
を記入します。

所在地 横浜市戸塚区〇〇町〇-〇
団体名 〇〇小学校

スクールゾーン安全対策協議会
役職・氏名 会長 戸塚 太郎 印

認印（スタンプ印不可）

令和〇年度戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成
す。

〇〇,〇〇〇 円

第 4 号様式で交付決定した
助成金額

フリガナ			
口座名義人			
振込先	銀行 信用金庫 信用組合 農協		出張所 支店
預金種目	普通・当座	口座番号	

（※口座名義人が代表者と異なる場合は、以下に署名・押印してください）

上記口座に助成金を振り込みください。

役職・氏名 〇〇小学校スクールゾーン安全対策協議会
会長 戸塚 太郎 印

※受領書

口座名義人が「〇〇小PTA」や「〇〇小学校」であっても、記入と
押印が必要です。

記入例

戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金

活動実績報告書兼概算払金精算書

令和〇年 〇月 〇日

横浜市戸塚区長

団体の規約で定めている団体の所在地及び団体名を記入します。

地名 横浜市戸塚区〇〇町〇-〇
〇〇小学校

スクールゾーン安全対策協議会

役職・氏名 会長 戸塚 太郎

戸塚区スクールゾーン安全対策活動助成金交付要綱に基づき、活動実績の報告をします。

1 実績報告

(1) 概算払金受領額	12,000 円
(2) 受領年月日	令和 年 〇月 〇日
(3) 概算払金執行額	〇〇〇円
(4) 差引残額	□□□円

(1) 振り込まれた金額
(2) 振り込まれた年月日

・執行額が 12,000 円以上の場合
(3) 概算払金執行額→「12,000 円」を記入
(4) 差引残額→「0 円」を記入

・執行額が 12,000 円未満の場合
(3) 概算払金執行額→実際に使った金額を記入
(4) 差引残額→(1) - (3) の金額を記入

2 添付書類

- (1) 活動報告書 (第 8 号様式)
- (2) 収支決算書 (第 9 号様式)
- (3) 領収書等経費の支出を証する書類の写し
- (4) その他区長が必要と認める書類

団体の規約で定めている団体の所在地及び団体名を記入します。

上記のとおり、受領した補助金について、精算します。

概算払金受領者	所在地	横浜市戸塚区〇〇町〇-〇
	団体名	〇〇小学校スクールゾーン安全対策協議会
	役職・氏名	会長 戸塚 太郎

記入例

令和〇年度 活動報告書

団体の規約で定めている
団体名を記入します。

団体名 〇〇小学校

スクールゾーン安全対策協議会

事業名	実施月日	活動内容
<p>協議会としての活動実績を記入します。 ※ PTAの活動実績ではありません。</p>		

記入例

第9号様式（第10条）

実際にかかった費用や用途を記入します。

令和〇年度 収支決算書

団体名 ○〇小学校

スクールゾーン安全対策会

1 収入

項目	予算額	決算額	説明
助成金	12,000 円	12,000 円	横浜市より
	1,000 円	950 円	PTA 活動費より
計	13,000 円	12,950 円	

2 支出

項目	予算額	決算額	用途、積算内訳等
事務費	8,000 円	8,200 円	コピー用紙代、インク代
郵送費	2,000 円	1,950 円	切手代
備品費	3,000 円	2,800 円	交通安全ベスト代
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
計	13,000 円	12,950 円	

申請時に提出した
収支予算書と同じ内容
を記入します。

飲食代（お菓子・お茶等）は対象外です。
ご注意ください。

収入と支出の合計金額をそろえます。